

地域で支える、雇用と就労について

主催：きたひろしま暮らしサポートセンターぽると

近年、ニートや引きこもり、また不安定な雇用形態により生活の基盤が確立できない状態であるフリーター等が社会問題になっております。その一方で人材不足の問題もあります。「過去の経緯により、職に結びつかない」「仕事が長続きしない」等、通常の職業紹介ではうまくいかない場合、生活困窮のリスクが高くなります。そうした方々も丁寧なマッチングや就労体験・実習をする事で自信を取り戻し、社会で活躍する可能性が生まれます。

基調講演は、大里綜合管理株式会社（千葉県大網白里市）の方々からお話をいただきます。不動産の管理業務を主としながらも、駅前清掃等の300を超える地域活動を展開されており、さらに、その地域活動や就労体験の実施によって、多様な人材を受け入れています。

また実践報告では、北広島市内の事業所における、多様な人材の受け入れや就労支援の現状について報告いただきます。

●日時 平成29年11月4日（土）
13:30～15:30（受付13:00～）

●会場 北広島市芸術文化ホール 活動室1・2
（北広島市中央6丁目2-1 Tel.011-372-7667）

●プログラム

基調講演 「地域で支える、雇用と就労について」
～誰もが安心して働き、暮らせるまちをめざして～
（大里綜合管理株式会社の取り組みから）



大里綜合管理株式会社	代表取締役	野老 真理子 氏
	社員	佐藤 修太郎 氏
	社員	兼古 歩樹 氏

実践報告

- ① 社会福祉法人北海道リハビリ
リハビリ・クリーナース 施設長 菅原 宗勝 氏
- ② 社会福祉法人えぼっく 総合施設長 向島 久博 氏

生活困窮者自立相談支援事業について

仕事が見つからない、家族がひきこもり、家賃が払えない、借金がある等、生活に困りごとや不安を抱えている場合、まずはご相談ください。支援員が相談を受け、どのような支援が必要か相談者と一緒に考え、自立に向けた支援を行います。北広島市では、「きたひろしま暮らしサポートセンターぽると」が受託しています。

当日は、個別相談をお受けします。

場所：芸術文化ホール活動室4 時間：13:00～17:00

講師プロフィール

～野老 真理子 氏～

1985年 淑徳大学社会福祉学部卒業後、大里総合管理株式会社入社。1994年 代表取締役社長就任、同年 学童保育を開始。2008年 「千葉県男女共同参画推進事業所」奨励賞、2010年 「子どもと家族を応援する日本」内閣府特命担当大臣（少子化対策）表彰、地域づくり総務大臣表彰（個人表彰）。厚生労働省社会保障審議会「生活困窮者の生活支援の在り方に関する特別部会」委員など歴任。

～大里総合管理株式会社～

大里総合管理株式会社は、千葉県大網白里市で不動産の維持管理・売買・賃貸借仲介、木造住宅の設計・施工管理および付帯サービス等の事業を行っています。社員の気づきの訓練として1日1時間の社内清掃に取り組み、その気づきから生まれた駅前のゴミ拾い等の地域活動が300以上の多岐にわたっています。地域活動を通じて多くの出会いがあり「引きこもりの子どもがいる」「就労するところがない」という声を聞き、就労支援に取り組むようになりました。

- 参加対象 どなたでも参加できます
- 参加費 無料
- 主催 きたひろしま暮らしサポートセンターぽると（北広島市委託事業）
- 後援 北広島市社会福祉協議会、北広島市民生委員児童委員連絡協議会、北広島商工会
- 申し込み方法 事前に下記申込書に氏名・所属・連絡先をご記入の上、電話またはファックスで、お申込みください。

【申し込み・問い合わせ先】

きたひろしま暮らしサポートセンターぽると （担当/千葉、高橋、酒井）
〒061-1121
北広島市中央3丁目8-4 三和ビル2F 202
TEL 011-887-6480 FAX 011-373-6680
E-mail : poruto@epoch.or.jp



- 申し込み締め切り 会場設置の都合上、事前の申し込みにご協力ください。（当日参加も可能です）
※手話通訳や特別な配慮の必要な方は事前にお申し出ください。
駐車場には限りがございますので、公共交通機関でお越しください。

シンポジウム参加申込書

氏名	所属等（※所属等がある方はご記入ください）	備考（手話通訳有無など）

連絡先（Tel・Fax など）